

【事業者向け】放課後等デイサービス自己評価表

実施期間： 令和2年2月3日～2月21日 (配布 12名 回収 12名 回収率100%)

	子エック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	1 職員の配置数は適切であるか		5	7	職員の募集をしているが、来てくれる人がいない
	2 事業所の設備等について、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	10	1	1	バリアフリー化されているが、一部置のところがあり段差解消スロープを現在のものより緩くする必要があると思う。要検討
業務改善	3 業務改善のための目標設定や振り返りに、広く職員が参画しているか	4	8		毎月行っている研修会で意見を求めるがなかなか出てこない。意見が言える場と手段を考えたい。
	4 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	11	1		内外の研修にできるだけ参加してもらい研修報告を通して共有を図っている。
適切な支援の提供	5 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、放課後等デイサービス計画書を作成しているか	3	9		主に相談事業所からもらう支援計画を通して計画を立てていたが、保護者とも情報共有する時間があるので、今後直接話をしながら計画を立てていきたい。
	6 支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	8	4		長期休み(春・夏・冬)前には役割分担を決定し、支援の内容も決めていく。
	7 定期的な、職員間で打ち合わせを行い、行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	9	3		研修時や当日の休憩時間などを利用している。
	8 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	10	2		記録内容は正しく記録することを心掛けている。支援に役立てていきたい。
	9 定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	8		情報共有は家族と常に行っているが、定期的なモニタリングや計画の見直しまではできていない。今後行っていきたい。
	10 障害者相談支援事業所のサービス担当者会議に、その子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5	7		支援会議の際はよくわかるスタッフが対応している。
	11 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	4		連絡帳・電話・学校だより等で連絡はとっている。また必要であれば学校に対応の仕方等アドバイスももらっている。
	12 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	2	9	1	現在医療的ケアが必要な子どもとの利用はない。今後受け入れたときは、体制を整えていきたい。
関係機関や保護者との連携	13 就学前に利用していた保育所や幼稚園・認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	2	9	1	ケースは少ないが行っている。本人、保護者、関係事業所とも相互理解ができ安心が得られる。今後もぜひ支援会議が開いてもらえるよう働きかけていきたい。
	14 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所へ移行する場合は、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	5	6	1	在学中に実習等で卒業後利用する事業所に行く機会もあり、今まで情報提供の依頼はなかったが、依頼があれば提供していきたい。

裏に続きがあります

	チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
16	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	7	4	現在は行っていない。
17	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	8	4		連絡帳や迎えの時間を利用して、伝え合っている。
18	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	6	6		契約時説明している。
19	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	9	3		保護者からの相談に随時対応し、一緒に考え対応している。
20	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	5		苦情マニュアルに基づき対応している。
21	個人情報に十分注意しているか	9	3		している。写真の使用についても了解を得ている
22	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	10	2		できるだけわかりやすい対応に努めている
23	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	10	2		夏祭り、文化祭に参加してもらっている。それがきっかけとなり定期的にボランティアとしての訪問もある。
24	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	9	2	1	高齢者には行っているが、放課後デイでは実施していない。今後実施していきたいと思っている。
25	食物アレルギーのある子どもについて、適切に対応がされているか	8	4		現在対象者の利用はない。利用希望があれば対応を考えていきたい。
26	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	10	2		作成している。ヒヤリハットを生かす事故防止に努めていきたい。

以上です。ご協力ありがとうございました。

保護者向け

放課後等デイサービス評価表

実施期間：令和2年2月3日～2月21日（配布10名 回収10名 回収率100%）

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見
環境・体制整備	① 子どもが高齢者等色々な人と一緒に過ごす事ができる環境か。	10			家で高齢者との話を良くしてくれる。楽しそうに話すので子供は満足している様子。迷惑をかけていないか心配。（大丈夫です）
	② 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか。	10			玄関から事業所内すべてがほぼバリアフリーとなっている、安全に過ごしている。
適切な支援の提供	③ 子どもと保護者の意向や課題が客観的に分析された上で計画が作成されているか。	10			
	④ その日の子どもたちの状態に合わせた活動をしているか。	9	1		所内のお手伝い等を行っている様子があ
保護者への説明など	⑤ 支援の内容、利用者負担などについて丁寧な説明がなされているか。	9	1		
	⑥ 日頃から子どもたちの状況を保護者と伝え合い子どもたちの発達や課題について共通理解が出来るか。	10			迎えに行った時に今日あった事、本人の様子を伝えてもらえる。
	⑦ 保護者に対して面談や育児に関する助言などの支援が行われているか。	10			
	⑧ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	10			
	⑨ 子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮がなされているか。	10			
	⑩ 個人情報に十分注意しているか。	10			
	⑪ 非常災害の発生に備え、定期的に非難・救出等の必要な訓練が行われているか。	8	2		訓練されていると思うが、その時にいないのでどちらともいえない。（参加していない子もいるので、夏休み等に実施予定）
満足度	⑫ 子どもは通所を楽しみにしているか。	10			毎回楽しみにしている様子です。
	⑬ 事業所の支援に満足しているか。	10			いつも遅くまで預かっていただけているので助かっています。

以上です。ご協力ありがとうございました。